

**Biz Box ルータ「RXT1210」
ファームウェアリリースノート
Rev. 14. 01. 14**

RTX1210 Rev. 14. 01. 11 からの変更点

以下のとおり機能追加・機能改善が行われました。

http://www.rtpro.yamaha.co.jp/RT/docs/relnote/Rev.14.01/relnote_14_01_14.html

Revision : 14. 01. 14

Release : Jun. 2016, ヤマハ株式会社

Rev. 14. 01. 14 リリースノート

ORTX1210 Rev. 14. 01. 11 からの変更点

■脆弱性対応

[1] OpenSSL の以下の脆弱性対応を行った。

- CVE-2016-0797
- CVE-2016-0799

■機能追加

[1] YNO エージェント機能に対応した。

<http://www.rtpro.yamaha.co.jp/RT/docs/yno/index.html>

外部仕様書をよくご確認のうえ、ご利用ください。

[2] モバイルインターネット機能で、以下のデータ通信端末に対応した。

- NTT コム UX302NC Ver. 1. 0. 7 以降
- IIJ mobile UX312NC v2. 00 以降

■バグ修正

[1] 外部メモリーに SYSLOG を暗号化して出力する設定をして再起動をすると、リブートを繰り返して起動できないバグを修正した。

- [2] ルーターを起動したときにコンソール上に下記のエラーメッセージが表示され、その後ごく稀にリブートやハングアップが発生することがあるバグを修正した。
- "Detected incomplete exclusive control (sem_id = 205)"

- [3] データコネクト拠点間接続の IPsec トンネルで、着信後にデータ送受信が全くない場合、`tunnel ngn disconnect time` コマンドの設定に関わらず、60 秒で切断することがあるバグを修正した。

- [4] `ethernet filter` コマンドで `pass-log` もしくは `reject-log` の設定がされているとき `syslog notice off` の状態であってもスループットが著しく低下するバグを修正した。

- [5] `less config switch` コマンドによる表示が正しくできないバグを修正した。

- [6] `external-memory syslog filename` コマンドにより暗号化して保存された SYSLOG ファイルを復号すると、起動時のログの一部が文字化けしているバグを修正した。

- [7] `show sshd public key fingerprint` コマンドの表示に誤記があるバグを修正した。

■更新履歴

Jun. 2016, Rev. 14.01.14 リリース

以上